

NY マーケットレポート (2016 年 8 月 31 日)

NY 市場では、東京市場から続いた流れを引き継ぎ、堅調な展開で始まった。序盤に発表された米 ADP 雇用統計では、民間の雇用者数が市場予想を上回る結果となったことで米国の早期追加利上げが意識され、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。ただ、週末の米雇用統計の内容を見極めたいとの様子見ムードも強まり、終盤まで限定的な動きが続いた。

2016年 8月31日 (水)

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	103.44	103.54	103.26
EUR/JPY	115.39	115.43	114.97
GBP/JPY	135.88	135.92	135.23
AUD/JPY	77.72	77.80	77.49
NZD/JPY	75.03	75.12	74.74
EUR/USD	1.1156	1.1166	1.1123
AUD/USD	0.7514	0.7525	0.7490

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18400.88	-53.42
S&P500	2170.95	-5.17
NASDAQ	5213.22	-9.77
日経225 (CME)	16910	+50
トロント総合	14597.15	-87.70
ボルサ指数	47541.32	-109.25
ボベスパ指数	57901.11	-674.31

9/1 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】8月AiG製造業指数
 08:50 【日本】2Q法人季報設備投資
 08:50 【日本】8月対内外証券投資
 10:00 【中国】8月製造業PMI・非製造業PMI
 10:30 【オーストラリア】2Q民間設備投資
 10:30 【オーストラリア】7月小売売上高
 10:45 【中国】8月財新メディア製造業PMI
 14:00 【日本】8月自動車販売台数
 16:00 ~ 17:30
 【トルコ】【スイス】【仏】【独】【欧】【英】8月製造業PMI
 16:15 【スイス】7月実質小売売上高
 20:00 【南アフリカ】7月電力消費、発電
 20:30 【米国】8月チャレンジャー人員削減数
 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
 21:30 【米国】2Q非農業部門労働生産性
 22:00 【メキシコ】7月景気先行指数
 22:45 【米国】8月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】8月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】7月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1311.40	-5.10
NY 原油	44.70	-1.65
CMEコーン	315.50	-0.25
CBOT 大豆	943.00	-7.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.81%	0.80%
3年債	0.92%	0.91%
5年債	1.19%	1.18%
7年債	1.45%	1.43%
10年債	1.58%	1.57%
30年債	2.23%	2.23%

9/1 主要会議・講演・その他予定

出所：SBILM

NY 市場レポート

＜ 経済指標の結果 ＞

8 月米 ADP 雇用統計 17.7 万人 (予想 17.5 万人・前回 19.4 万人)
 前回発表の 17.9 万人から 19.4 万人に修正

8 月の米 ADP 民間雇用者数は、+17.7 万人となり、市場予想を上回る結果となった。また、前月の結果は+17.9 万人から+19.4 万人に上方修正された。製造業や建設業を含む財生産部門の雇用は-0.6 万人、製造業の雇用者は変わらず、建設業は-0.2 万人、サービス業は+18.3 万人。従業員が 500 人以上の大企業の雇用者数は+7.0 万人、50-499 人の中堅企業では+4.4 万人、49 人以下の小企業では+6.3 万人となった。

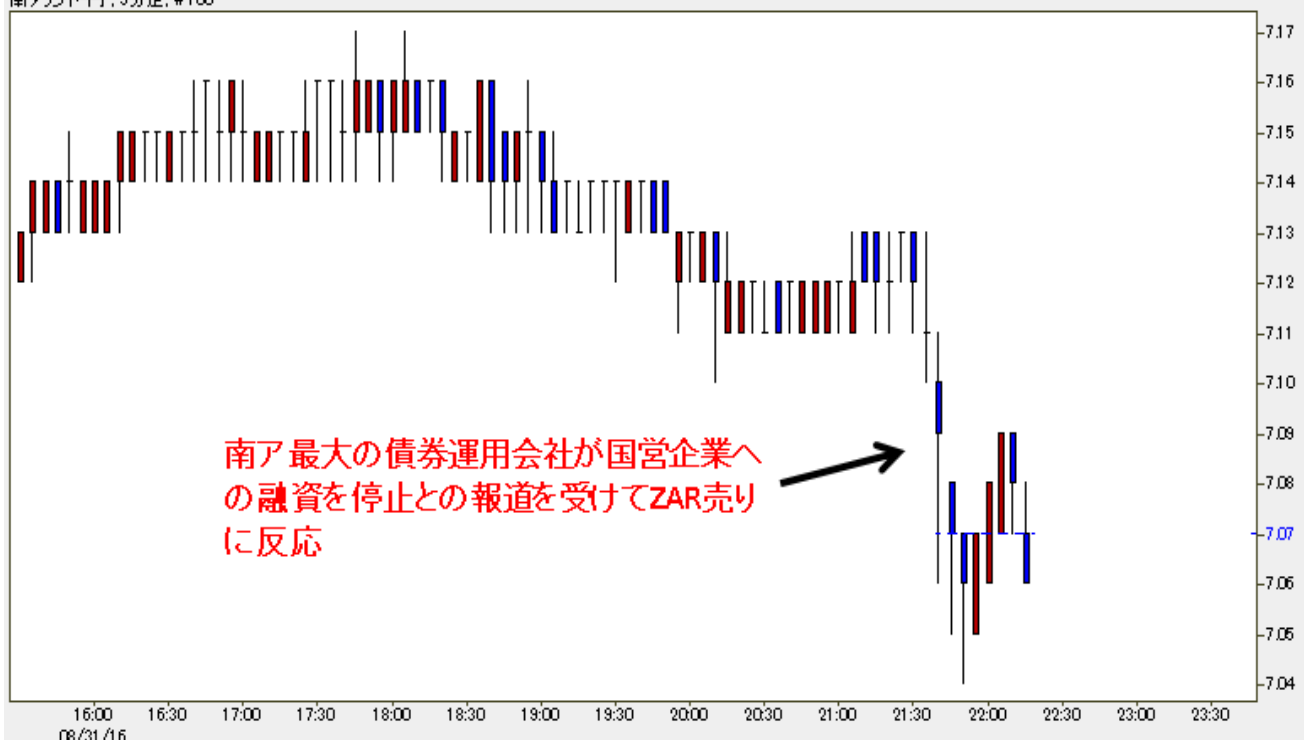
米ドル円, 5分足, #100



出所: Net Dania

南ア最大の債券運用会社が国営企業への融資を停止との報道。

南アランド円, 5分足, #100



出所: Net Dania

＜ 経済指標の結果 ＞

6 月カナダ GDP（前年比） 1.1%（予想 1.0%・前回 1.0%）

2Q カナダ GDP（前期比年率） -1.6%（予想 -1.5%・前回 2.5%）
 前回発表の 2.4%から 2.5%に修正

＜ 要人発言 ＞

ルー米財務長官

- ・「G20 は、中国に為替での約束を守るよう引き続き要請へ」
- ・「G20 は、為替での集団的自製の利点を認識」
- ・「G20 は、長期財政政策についてさらなる行動を」
- ・「米国は G20 に成長押し上げのためのあらゆる手段行使を要請」

＜ 経済指標の結果 ＞

8 月シカゴ購買部協会景気指数 51.5（予想 54.0・前回 55.8）

＜シカゴ購買部協会景気指数＞

8 月・・・7 月・・・6 月・・・5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月
 景気指数・・・51.5・・・55.8・・・56.8・・・49.3・・・50.4・・・53.6・・・47.6

＜ 経済指標の結果 ＞

7 月中古住宅販売仮契約（前月比） 1.3%（予想 0.6%・前回 -0.8%）
 前回発表の 0.2%から-0.8%に修正

7 月中古住宅販売仮契約（前年比） -2.2%（予想 2.2%・前回 -0.7%）
 前回発表の 0.3%から-0.7%に修正

＜中古住宅販売仮契約＞

7 月・・・6 月・・・5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月・・・1 月
 全米・・・1.3・・・-0.8・・・-3.7・・・3.9・・・1.6・・・3.4・・・-3.0
 北東部・・・0.8・・・3.2・・・-5.3・・・1.2・・・3.2・・・-0.2・・・-3.5
 中西部・・・-2.9・・・0.9・・・-4.2・・・-0.8・・・0.9・・・11.4・・・-4.9
 南部・・・0.8・・・-2.9・・・-3.1・・・4.1・・・3.0・・・1.5・・・-0.7
 西部・・・7.3・・・-1.3・・・-3.4・・・11.4・・・-1.8・・・1.4・・・-5.2
 （前月比%）

7 月・・・6 月・・・5 月・・・4 月・・・3 月・・・2 月・・・1 月
 全米・・・-2.2・・・-0.7・・・2.4・・・1.8・・・3.2・・・5.0・・・-1.5
 北東部・・・-2.2・・・-1.0・・・2.7・・・10.3・・・18.7・・・17.5・・・9.1
 中西部・・・-4.6・・・-0.6・・・1.8・・・0.7・・・5.3・・・7.2・・・-0.5
 南部・・・-2.4・・・-0.8・・・2.7・・・0.6・・・1.5・・・3.0・・・4.5
 西部・・・0.4・・・-0.1・・・2.1・・・-1.0・・・-5.7・・・-1.0・・・2.5
 （前年比%）

NAR（全米不動産業者協会）が発表した 7 月の中古住宅販売仮契約指数は、前月比+1.3%の 111.3（2001 年=100）となり、今年 2 番目に高い水準となった。地域別では、南部と北東部がともに+0.8%、西部が+7.3%、中西部は-2.9%。雇用情勢改善に伴って西部の契約数が急増し、全体水準を押し上げたとする一方で、在庫の少ない状態が続いていると指摘された。

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・225 万バレル増加
 ガソリン在庫・・・69.1 万バレル減少
 留出油在庫・・・150 万バレル増加
 クッシング原油在庫・・・103.9 万バレル減少



ブラジル、ルセフ大統領の罷免を決定。
 大統領代行のテメル副大統領が 2018 年までブラジル大統領を務める。

ブラジルで中道左派政権を率いてきたルセフ大統領（停職中）への罷免投票が 8 月 31 日上院に設置された弾劾法廷で行われ、上院全 81 議員の 3 分の 2 を超える 61 人が罷免に賛成し、ルセフ氏の失職が決定した。テメル大統領代行（副大統領）が大統領に昇格し、2018 年末までのルセフ氏の残りの任期を務める。



《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米国の早期利上げへの警戒感や原油下落が投資家心理を圧迫し主要株価は軟調な動きとなった。ただ、9月2日発表の米雇用統計の内容を見極めたいとの様子ムードも強かった。



出所：Bloomberg

《 NY 金市場 》

NY金は、米雇用関連の経済指標が市場予想を上回ったことから、米国の早期追加利上げが意識され、売りが優勢となった。終値ベースでは、6月下旬以来、約2ヵ月ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想を超えて増加したことから供給過剰感が強まり、売りが優勢となった。米国の早期追加利上げ観測を背景にドルが一段高となれば、ドル建ての原油が売られやすくなるとの懸念も圧迫材料となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、8月のADP全米雇用報告が市場予想を上回り、米国での雇用情勢の改善を背景にした早期の追加利上げへの警戒感が強まり、主要株価はやや軟調な動きとなった。ただ、米雇用統計が今週末に発表されるのを控えて様子見ムードも強く、限定的な動きが続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドル買い・円売りとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、米雇用統計を控えて様子見ムードも強まりつつあることから、値動きは限定的となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。